

# 聖地巡礼のすすめ

現在、テレビ新広島などで放送中の竹原を舞台としたアニメ「たまゆら」。竹原市内で、「聖地巡礼」(アニメの舞台を訪れること)を行うファンも多く見られるようになりました。

今月号では、アニメの第1話～2話までで、市民のみなさんも楽しめる「聖地巡礼」のポイントをご紹介します。アニメを通して、新たな竹原の魅力を再発見してください。

## ポイント 1

### 「おかえりなさい」



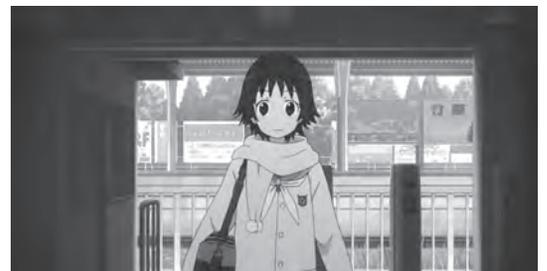
第1話の最後に出てくる印象的な「おかえりなさい」の文字。JR竹原駅に実在することを、みなさんご存知でしょうか。

玄関口の階段下の地面に書かれた「おかえりなさい」の文字に気づくと、温かな気持ちになります。

「たまゆら」の主題歌が「おかえりなさい」というタイトルになっていることから、アニメの始まりにぴったりの場所です。

**クイズ①** (答えは16ページ下)

この「おかえりなさい」の文字。実はある人が書いた字です。それはいったい誰でしょう？ ヒント…市役所でお仕事しています。



高校受験のため、横須賀市から竹原市にきた主人公の沢渡楓。JR竹原駅の改札口が登場します。



## 写真館へ通う道

## ポイント 2

主人公の趣味はカメラ。本町に残されている日の丸写真館が、行きつけの写真館として登場します。アニメに出てくる主人公の数々の写真は、ここで現像されているようです。

**クイズ②** (答えは16ページ下)

町並み保存地区周辺で登場し、主人公を癒す不思議なキャラクターの「ももねこ様」。第2話で、ももねこ様がじゃれていた「竹の子」のオブジェは、どこにあるもののでしょうか？

ヒント…竹原に縁のある人物像が建つ場所です。



ポイント  
3

## 聖地だらけの町並み保存地区



「たまゆら」と言えば、町並み保存地区。主人公のおばあちゃんとお母さんが経営するカフェがあることから、主人公が生活する場所の一つになっています。

「たまゆら」では、町並みの風景が忠実に再現されており、アニメの場面と実際の写真を並べてみると、どちらが本物か、迷ってしまうほどです。

本町通りの北側に位置する胡堂。第2話で主人公が写真撮影をしている場所です。

胡堂は、商売繁盛の神様として、古くから地域に親しまれています。胡祭りの日は、写真のように、ちょうちんが飾られていることも。地域の人にとって、親しみ深い場所です。



### クイズ③ (答えは16ページ下)

第2話に登場する右の場所はどこでしょう？

ヒント…お願いごとをするために訪れたことがある人も多いと思いますが、この角度から見た覚えがある人は、少ないかもしれません。



第2話で登場する旧村上邸の裏。アニメでは、この場所で竹まつりの準備が行われています。

町並み保存地区内での行事や、町並みで生活する人々の姿まで忠実に再現されており、地域住民のみなさんが共感する場面もあるかもしれません。



### 「たまゆらの日」イベント情報

11月中に市内で開催される「たまゆらの日」イベント。その一部をご紹介します。詳しくは、アニメ「たまゆら」のホームページ (<http://www.tamayura.info/>) をご覧ください。※次の3つのイベントはすべて無料です。

たまゆら第1話～第8話上映会

日時 11月19日(土)・20日(日)

場所 市民館

※19日は3回、20日は5回上映予定。

さよみのすぺしゃるスタンプラリー

日時 11月19日(土)・20日(日)

場所 町並み保存地区他

※スタンプを集めた人に先着でプレゼントあり。

たまゆら写真展 in 竹原

日時 11月5日(土)～27日(日)

10時～16時

場所 旧笠井邸(町並み保存地区内)